

## 第6回 市民公開講座

### ◆ 受講者アンケート ◆

129/198 人 回答

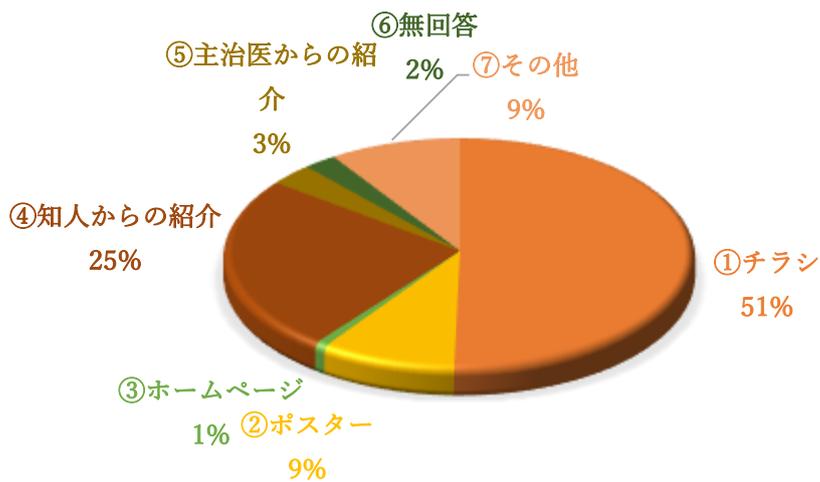
Q 1 今回の参加は何回目ですか？（今回で12か所開催しています。）

① 1回目	91人
② 2回目	21人
③ 3回目	8人
④ 4～7回目	5人
⑤ 8～12回目	3人
⑥ 無回答	1人



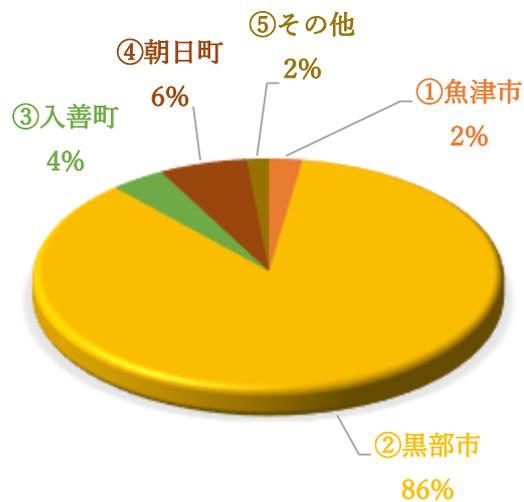
Q 2 今回の公開講座を何でお知りになりましたか？

① チラシ	65人
② ポスター	12人
③ ホームページ	1人
④ 知人からの紹介	32人
⑤ 主治医からの紹介	4人
⑥ その他	12人
内訳	市報で1人、民生委員から2人、ボランティア3人、協議会会員1人、 医薬品卸から1人、まちなか1人、無回答3人
⑦ 無回答	3人



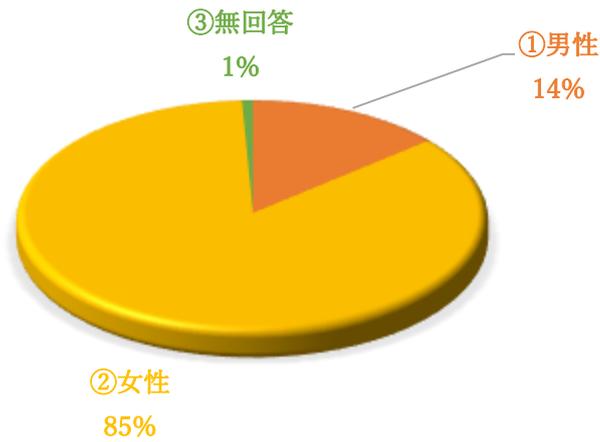
**Q 3 お住まいはどちらですか？**

① 魚津市	3 人
② 黒部市	110 人
③ 入善町	5 人
④ 朝日町	8 人
⑤ その他	2 人
内訳	小矢部市 1 人、無回答 1 人
⑥ 無回答	1 人



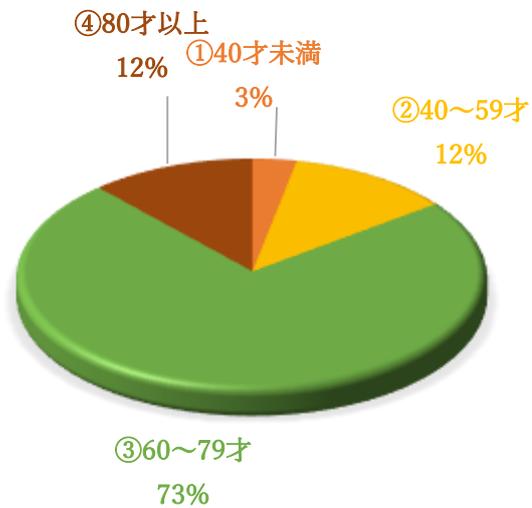
**Q 4 性別**

① 男性	18 人
② 女性	110 人
③ 無回答	1 人



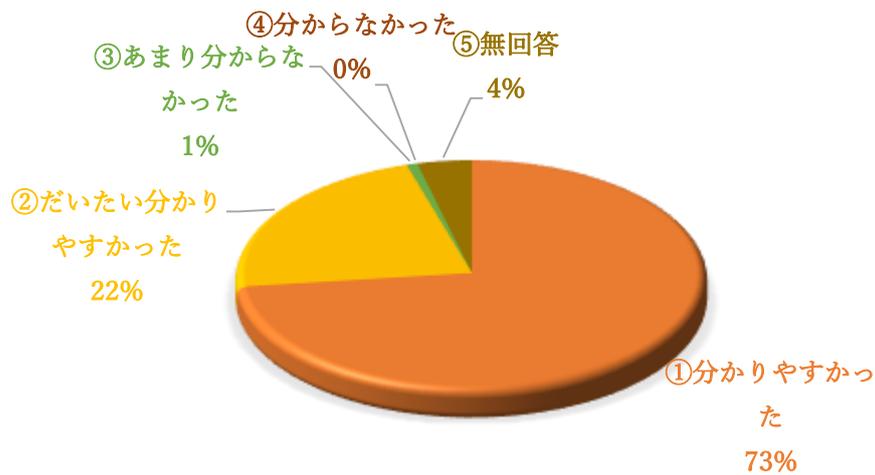
**Q 5 年代**

① 40才未満	4人
② 40~59才	15人
③ 60~79才	94人
④ 80才以上	15人
⑤ 無回答	1人



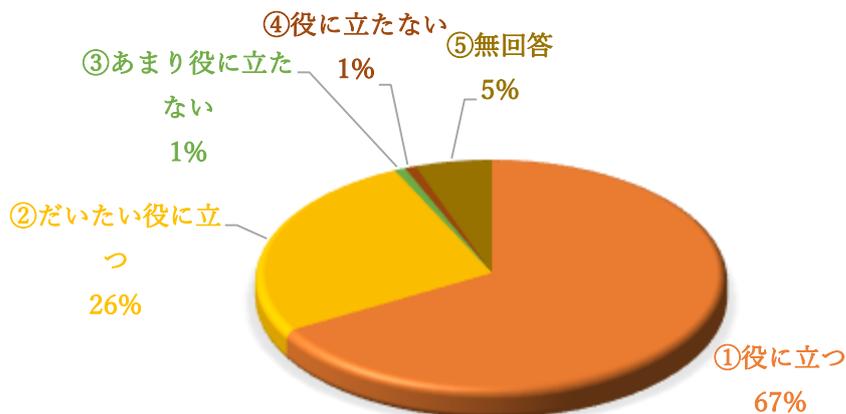
**Q 6 今回の講座はわかりやすい内容でしたか？（複数回答あり）**

① 分かりやすかった	95人
② だいたい分かりやすかった	29人
③ あまり分からなかった	1人
④ 分からなかった	0人
⑤ 無回答	5人



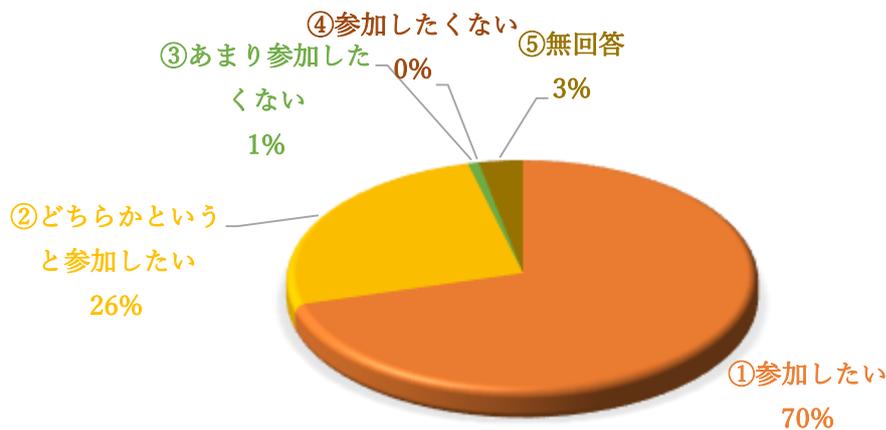
**Q 7 今回の講座の内容は役にたつものでしたか？**

① 役に立つ	86 人
② だいたい役に立つ	34 人
③ あまり役に立たない	1 人
④ 役に立たない	1 人
⑤ 無回答	7 人



**Q 8 またこのような市民公開講座に参加したいと思いますか？**

① 参加したい	91 人
② どちらかというに参加したい	33 人
③ あまり参加したくない	1 人
④ 参加したくない	0 人
⑤ 無回答	4 人



### Q9 ご意見をご自由にどうぞ

- ・大変判り易い、寸劇形式の介ゴ・ケア施策の紹介で将来の参考にしたいです。
- ・親の介護で病院3ヶ月毎に探す必要性がありました。現在もその制約は変わってないのでしょうか？
- ・中川先生のおすすめが以前あったので、ぜひおききしたいと思ってきました。やはり量と質の関係をエジデンスとして提示して頂くとストーンと胸におちました。のがれられない問題にみんな対応することですね。
- ・地域在宅支援センターの利用を理解しました。
- ・成人病と老人病の会計の話は、勉強になった。
- ・一部、二部も大変勉強になりました。私もおばあちゃんが88才でしたので、いつ何が起こるかわかりませんので、今は、とても元気ですが。
- ・介護の流れが理解できました。
- ・福祉の有り方として高齢者への現金丸投げよりやはり心・温もりある手・足が一増大事な時代になると思います。
- ・生きる質の大切さ、残された時間の過ごし方、生きがい生きる最後まで自分らしく生きたいと思った。
- ・もし、認知症になったら手続きが多くてたいへんだと思いました。本人も家族もたいへんです。お世話する人も。
- ・1部寸劇とプレゼンの組み合わせ、すごく分かりやすかったです。役者の演技もすごくよかったです。サービスの全体像がよく理解できるような内容でした。2部すごく分かりやすく、さんこうになること、考えさせられることがありました。
- ・1人暮らしの現在、ひとごとではなくとても勉強になりました。
- ・87才になります。主人と2人きりの生活の中で、現在は元気ですが、心の中では、やはり心配があります。(今後の生活の)今日の公演で心配は「一人で抱え込まないで、相談しなさい」涙が出ました。本当に今は参加してよかったです。大蔵先生のお話しは、とてもとても力づけられました。司会の金澤さん素晴らしかったですよ。
- ・いろいろべん強になりありがとうございました。
- ・又機会があれば聞いてみたい。
- ・終の事前計画を実行しようと考えましたが、5年後、10年後に今の考え方が変化している事もあり得るので、毎年、自問自答しようと思いました。
- ・良かったです、ありがとうございました。
- ・102歳で行った母を1:1でみとりました。今独居、不安
- ・よかったけど出演者の声が少し聞きとれずらかった。(声が小さい)大蔵先生のお話はとても

良かった。

・住み慣れた家で出来るだけ長く生活し終末を家で迎えられるのは夢です。在宅医療を支えてくれる医師が少ないと思います。

・大蔵先生の話は良かったと思いました。寸劇の方は声が聞こえにくくマイクがあれば良かったと思います。

・自分の年と合わせて、不安が大きくなります。でも今までどおり好きなことをたくさんもって、たくさんの人と合って生活できたらいいな。

・認知症になってもある程度は心配しないでも良いと思った。いろんな方法があるとわかりました。とにかく困ったら相談しよう。

・一人暮らし（独身、子供のいない人）の人はどうするんだろうと思いました。

・第一部の寸げきやら、支援センターの説明などすごく理解出来て良かったです。認知症になりたくないと思いますが、すでになりつつあるのではないかと不安です。

・大変わかりやすかったです。ありがとうございました。

・寸劇もマイクを使って欲しい。少し聞き取りにくいところもあるので。自分が認知症になった場合、すごく不安でしたが、町中にもいろいろな施設があったり、相談出来るので少し安心しました。同居はしていますが、息子達に迷惑はかけたくないので、お話を聞いて大変良かったと思います。老人には生きがいが必要→有意義な話でした。

・親や姑の介護を思い出しながら聞いていましたが、これからは、自分の事として考えていかねがならない事ですね。ある程度わかっているエンディングノートの記入することは少し抵抗のある現在です。（66才）

・一部についての意見です。大変わかりやすくてためになった。私のようなもの（理解しにくいおぼえがわるい）でもよくわかりました。ありがとう。日本一の講座です。

・いろんなテーマを計画してもらいたい。（脳障害について等）

・いろいろな具体例を挙げて教えて下さりありがとうございました。

・事前ケア計画をつくりたい！

・深く考えさせられました。だれでもなりうるかも。勉強になりました。

・寸劇をまじえての説明で分かりやすかった。残りの人生を考える事が大切。幸福感を大切と思った。

・冊子がほしいです。入院すると認知症がすすむと言われていますが？家族がいて退院できればいいですが、これから一人暮らしが大変多くなります。民間の介護施設も担い手を確保できず、閉じこめられています。今の現状、この先の見通し対策など知りたかったです。今日の知識も必要ですが。

・老後の事を考える事が出来ました。誰かの役にたつ事が大切ですね。人生の質と量が大切。どちらを選ぶか中島京子さんの本、読んでみます。

・大蔵先生の大きなあたたかい気持ちにふれ、感動しました。これからの自分の日々に、具体的に目を向けていきます。お話をきけて良かったです。ありがとうございました。

・いろんな話が聞けて安心半分、不安半分、その時になってみないとわからないように思いました。ありがとうございました。

・大蔵先生の生活の質と量、いつも考えていました。

・黒部市頑張っているな！！って感じました。

・他職種の連携について、とてもわかりやすい説明とお話、演劇でした。講演もとても良かったです。ありがとうございました。

・黒部にあるサービスが分かりよかったです。2部では、たくさんの事例を通して認知症になってもその人らしく暮らしていけると良いと思った。

・おつかれさまでした。大変丁寧なわかりやすい劇で、あっという間の時間でした。有難うございました。

・橋本さんの考え方、近所の声かけをもっとすればいいと思います。地域力が必要だと思います。

・出来るだけ多くの方と会話出来るように近所つき合いを良くして行きたく思います。家の中にいてテレビばかり見ていないようにしたいです。

・大蔵先生は立ちっぱなしでの講演は大変にお疲れ様でした。

ご協力、誠にありがとうございました。皆様のご意見を参考にして、より良い市民公開講座を開催するように努力します。

新川地域在宅医療支援センター主催 第6回 市民公開講座

運営委員長 藤岡 照裕（黒部市 藤が丘クリニック）

世話人 金田 真（黒部市 金田クリニック）

